

つなぐちゃんベクトル

社会福祉法人大阪手をつなぐ育成会社内誌 臨時増刊 296号 2011.3.17 発行 社会政策研究所

被災地は停電とガソリン不足深刻。しかし、日本は大地震の試練を乗り越えられる。【kobi】

重度障害者の在宅医療網渡り 停電とガソリン不足深刻



命をつなぐ人工呼吸器。動かし続けるには電気やガソリンが欠かせない＝仙台市内

河北新報 2011年3月17日

震災によるライフラインの断絶が、人工呼吸器などが必要な重度障害者の「いのち」を脅かしている。電気とガソリンは機器の作動に欠かせず、復旧の遅れに患者家族や医療関係者の声は悲痛さを増す一方だ。

脳出血で遷延性意識障害となり、在宅生活を送る仙台市青葉区の男性（58）は人工呼吸器とたんの吸引器が手放せない。

地震発生後、自宅が停電した。妻（54）は人工呼吸器を内部バッテリーで6時間、自宅マンションの非常用電源で4

時間駆動させた。ついに代替電源がなくなり、病院に救急搬送。辛うじて呼吸をつなぐことができた。

妻は「停電は仕方がないと思っている。この先どうなるのか、不安は大きい」と話す。

青葉区の仙台往診クリニックは、人工呼吸器やたんの吸引器が必要な在宅の患者約120人の往診をしている。

地震直後の停電で患者は自動車のシガーソケットや自前の小型発電機で電源を代替してきたが、どちらもガソリンが必要だ。このためクリニックは14日、職員総出で手持ちのガソリンを患者宅に配った。

通常、往診や訪問看護には乗用車を使用している。ガソリン不足は今後の診察に支障を来す。

川島孝一郎院長は「停電で呼吸器や吸引器が止まる事態になれば救急搬送することになり、被災者の治療でベッドの足りない病院に影響が出る。在宅でしのげるようにする配慮が必要だ」と語った。

宮城県内の停電はなお広範囲に及んでいる。東北電力は3日間予定した計画停電のうち、初日の16日は中止したが、秋田、山形両県と青森県の一部では今後、実施する可能性がある。対象地域の在宅療養患者の生活には深刻な影響を及ぼす。

東北電力の一部の支店・営業所は、人工呼吸器などが必要な重度障害者を登録。患者側が準備した予備バッテリーでも不足する場合、小型発電機や移動電源車を回すことにしているが、「数に限りがあり、個別に重要性を相談させていただきたい」と話している。

(「いのちの地平」取材班)

[FT]日本は大地震の試練を乗り越えられる

日経新聞 2011年3月17日

(2011年3月16日付 英フィナンシャル・タイムズ紙)

「語り得ないことについては、沈黙するほかない」。哲学者ルートヴィヒ・ウィトゲンシュタインはこう述べて、言葉の限界を示した。筆者も自然の猛威に襲われた人々の痛みと不安について書くつもりはない。

■政治、国民の結束ムード保てるか

それでも、地震が日本および世界全体に与える影響を評価する必要はある。ユーロ圏の改革について論じる予定だった記事を延期して、この問題について書くことにした。



厳しい表情で福島第1原発についての記者会見に臨む菅首相=15日午前、首相官邸

これほどの悲劇に慣れさせられた文明があるとすれば、それは日本社会である。日本の国民はうまく対処していく。それは間違いないように思える。より大きな疑問は、今回の悲劇からもっと建設的な何かが生まれるかどうか、だ。

論争を繰り返す政治家たちが、今、試されている。彼らは果たして、国の結束ムードを保てるのだろうか？ できるとしたら、それを利用して、日本を過去20年間の低迷から脱却させるだろうか？

まず、これだけ大規模な惨事の経済的影響がどれほどになるのか考えてみたい。大地震は最も直接的には、富を破壊し、経済を混乱させる。今回の場合、特筆すべきは、この惨事が世界の原子力産業（およびその未来）に対する考え方に与える影響だ。

また、損失は、直接影響を受けた人々と保険会社（民間と公的機関の双方）が共同で負担しなければならない。

そして大規模な復興作業が始まる。復興作業は支出の再配分をもたらすほか、折しも経済が不振な時に支出を増大させるだろう。支出に対する影響は次に、日本の金融・財政状況と対外収支に影響を与える。

■米ゴールドマン、被害総額16兆円と試算

こうしたことはすべて、定性的には明らかだ。妥当な定量的試算を行うことは、それよりずっと難しい。原発危機が現在も進行中だからだ。

ゴールドマン・サックスは綿密な方法で、建物や生産設備などの被害総額が16兆円(1980億ドル)に上るとの試算をまとめた。神戸を破壊した1995年の阪神・淡路大震災の被害額の1.6倍に相当する規模だ。今回の地震の方が強力だったため、これは驚くに当たらない。

ゴールドマンの数字が正しかったとすれば、被害額は国内総生産(GDP)の4%、国富の1%足らずとなる。だが、日本の株式市場は3月11日以降、6100億ドルの時価総額(GDPの12%相当)を失った。これは恐らく過剰反応だろう。



雪が降るなか、救助作業を続ける作業員(3月16日、仙台=ロイター)

一方、今回の経済的混乱は、電力障害もあって1995年当時より深刻なものになる。電力障害が続く期間によって状況は大きく変わってくる。ゴールドマンによれば、4月末まで続いた場合、第2四半期に実質GDPが減少し、第3四半期には回復する。年末まで障害が続いた場合は、1年

間通して GDP が縮小する見込みだという。

とはいえ、地震の経済的影響が世界金融危機のそれと同程度の大きさになる可能性は極めて低いだろう。金融危機は日本の GDP を 2008 年第 1 四半期から 2009 年第 1 四半期にかけて 10% 縮小させた。主要高所得国から成る G7 で最大の減少幅だ。今回のショックの影響は間違いなく、これよりはるかに小さいはずだ。

■政府の財政支出、GDP の 2% に

保険会社への打撃は大きなものになる。初期の損失試算額は 100 億ドルから 600 億ドル超まで幅広い。地震が発生して以降、試算額は徐々に増加しており、これは史上最も損失額が大きい惨事の 1 つになるかもしれない。

さらに、今回の地震はニュージーランドでの 2 度の大地震とオーストラリアの洪水に続いて起きた。世界の保険業界が試される。だが、「最後の保険会社」は各国政府だ。これは日本にも当てはまる。

銀行業界も損失を被るだろう。だが、損失額の見込みは、それが耐え難いほど過度な負担にはならないことを示唆している。

阪神・淡路大震災に関連する財政支出は、5 年間で総額 5 兆 2000 億円 (640 億ドル) に上った。今回の地震を受けて政府が負担するコストが前回の 1.6 倍になるとしたら、総額はおよそ 1000 億ドル、年間 GDP の 2% に上る。仮に 5 年間にわたって支出するとすれば、年間平均で GDP 比 0.4% のコストとなる。

財政収入にもある程度の影響があるだろう。これだけの規模の影響について確信を抱くのはあまりにも早すぎる。それでも、こうした数字は、国家財政の支払い能力に重大な影響を及ぼすには小さすぎる。

経済協力開発機構 (OECD) は、日本の政府債務の総額が 2011 年末に GDP 比 204%、純額ベースで同 120% になると予想している。政府の財政赤字も、今年、GDP 比 7.5% になると予想されている。

こうした莫大な数字と比べると、地震後に予想されている復興費用はほとんど取るに足らないように見える。さらに、短期的に支出がどれだけ急増しても、その影響は穏やかなものになるだろう。昨年第 4 四半期の GDP は、2008 年第 1 四半期の実績を 4% 下回っていた。需要が増加する余地はかなり大きく、それに応じた生産拡大の余地もかなり大きいわけだ。

■公的債務上回る民間資産を保有

一部の外国人は実際に、追加支出を行う余裕が日本政府にあるのかどうか疑問に思っている。そんな必要はない。日本はこうした比較的小さな金額を払うことができるし、間違いなく払う。

日本の民間部門は、政府の赤字を埋められるだけの資金余剰となっており、多額の資本を海外に輸出している。全体として見ると日本は世界最大の債権者で、GDP の 60% に相当する対外純資産を抱えている。要するに、日本の民間部門の資産は、公的部門の債務を大幅に上回っているのだ。



ほぼ品切れ状態になった盛岡のスーパーマーケット (3月16日=ロイター)

政府の債務は、日本人が自分たち自身からカネを借りる手段だ。いつか、こうした債務は徴税に発展するだろう。あからさまな税の場合もあれば、隠れた税の

場合もある (後者であれば、インフレを通じて日本政府の債務を軽減することになる)。

政府の収入総額はまだ GDP の 33% にすぎないため、増



税はそれほど難しくないはずだ。日本政府が差し迫った財政危機に直面しているという考えは、筆者にはかなり奇妙に思える。

株価の行方を見守る東証のディーラーたち（3月14日、東京＝ロイター）

中央銀行は流動性を供給するうえで重要な役割を担っており、日銀はこれをやった。日本の資本が国内に戻ってくるにつれ、円相場は上昇するだろう。当局はこれに対し、円高を抑える対策を講じるべきだ。筆者が長らく抱いている見解は、そもそも円がこれほど上昇するのを許すべきではなかった、というものだ。決意を持って実施していれば、それでデフレを食い止められたはずだ。

一方、政府は国全体を結束させ、改革・緊縮計画への支持を得る機会を手にしている。そうした計画の焦点は、生産性の伸び率を高める取り組みではない。1990年以降、日本の時間当たり生産高は米国のそれと同程度に拡大してきた。日本が抱える大きな問題は、企業の貯蓄超過にある。

企業に対し、所得のより多くを株主に還元することを促す政策は役立つだろう。それが実現すれば、長期的に財政赤字を削減する計画もうまくいくはずだ。

■政治家、国民の気概に見合う決意を

国は逆境において、その気概を見せる。日本人は今回、間違いなくそうするだろう。指導者たちは、国民の気概に見合う決意を示さねばならない。それができれば、大惨事の後に再生が訪れるかもしれない。

By Martin Wolf（翻訳協力 JBpress）

(c) The Financial Times Limited 2011. All Rights Reserved. The Nikkei Inc. is solely responsible for providing this translated content and The Financial Times Limited does not accept any liability for the accuracy or quality of the translation.

患者力（29） 住まい

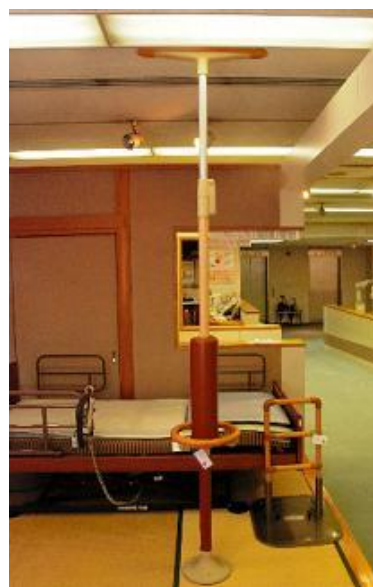
朝日新聞 2011年3月17日



迫畑さん（右）が食事する畳敷き部分。右奥のトイレは座ったまま用足しできる高さ＝広島市安佐北区

■自宅で療養 快適に

入院先で「そろそろ退院を」と言われ、家に帰って療養することになった時、何をどうそろえればいいのでしょうか。健康を前提にした仕様の家から、障害や病気があっても暮らせる家へ。より快適に住まいを変えるための知恵を障害者や専門家の話から考えました。（錦光山雅子、塩野浩子）



■使いやすく改修

広島市安佐北区の団地1階で暮らす迫畑てつ子さん（62）の家を訪ねた。

迫畑さんは脳性まひ。最新鋭の介護用品やバリアフリー家具はないが、暮らしやすさをとことん追求した家に暮らす。「不便は感じない」と迫畑さん。特に知恵と工夫が施されているのが、茶の間だ。

10畳ほどの部屋は、板敷きの床と、それより50センチ高い畳敷き6畳分に分かれて

いる。畳敷き部分が高いのは車いすの高さに合わせたためだ。

迫畑さんが車いすなしで移動するとき、まひで曲がった足で少しずつ前に進む。車いすより低いと、誰かが体を持ち上げないと移れない。

でも、車いすと同じ高さなら、足が持ち上げれば自分で移れる。畳敷き部分に据え付けたトイレや流しの高さも、迫畑さんが座った高さに合わせてある。板敷きの床は、隣の台所や浴室に電動車いすで動きやすいよう段差がない。

最初は普通の和室だった。ここまで変えたのは、昨夏、62歳で亡くなった夫の吉美さんだ。交通事故で脊髄（せき・ずい）を損傷し、指先しか動かなかった。障害者施設で出会って結婚。13年前、「施設から出て暮らしたい」と引っ越した。

自立して生活するために何が必要かをいつも考えていた吉美さん。福祉関係の職員やボランティアの学生たちに、様々な要望を遠慮せずに出し、相談した。「畳のある部屋で暮らしたい」という妻の望みもかなえた。

亡くなる前日まで家で療養した。闘病中、板敷きの床に置いた自分のベッドを畳敷き部分の高さに合わせ、妻が近づきやすくした。

家が、吉美さんの大事な形見になった。

■レンタルも充実

暮らしやすさと療養を両立させる方法の一つに、改修という手がある。

福祉用具の販売・レンタルや住宅リフォームを手がける「岡山リハビリ機器販売」（岡山市北区）。在宅療養を始める患者らから、年400件以上の相談を受ける。

まず、本人の症状や家族の情報を医療スタッフや作業療法士、理学療法士らから聞き取る。「1日の生活を聞いた上で動線を考える。段差なら5ミリでも大きい。車いすだと衝撃を感じ、すり足なら引っ掛かる」と、設計課係長で1級建築士の栗津賢二さん（40）。

介護保険に入っていれば給付制度が使えるという。

シャワーの際に使う椅子やポータブルトイレなどの福祉用具を買くと、年10万円以内なら自己負担は1割。

住宅改修は（1）手すりのとりつけ（2）床段差の解消（3）滑り止め（4）開き戸から引き戸への取り換え（5）和式から洋式便器への取り換え——ができる。要支援か要介護と認定されていれば、20万円までなら自己負担は1割だ。

ただ、申請には、図面や施工前の屋内写真など、詳細な資料が必要になる。「転倒の危険があるので手すりが必要」など、理由も必要だ。

改修が無理でも、知恵次第で在宅療養はできる。

「最初からフルコースの改修は必要ない」。広島市中区の居宅介護支援事業所「ピース」所長でケアマネジ

ャーの吉田由貴子さんは言う。

在宅療養は、入院先からの帰宅計画を練るところから始める。

庭の飛び石や砂利が車いすを阻むからと、家族に外してもらったこともある。団地住まいの患者は、階段幅や踊り場の面積を事前に調べ、人工呼吸器や導尿管をつけたまま担架に載せて階段も上った。

次に、間取りを考える。

キャスターつきベッドなら移動が楽だ。置く場所は居間。「広い上に目が届きやすく、ト

イレや台所にも近くて便利です」

体を拭くタオルから専用バケツなど、新たに必要なものは「100円均一の店でもそろえられます」。おむつやタオルはベッド脇に簡易棚をしつらえ、まとめて置くと、訪問ヘルパーが覚えやすい。

最近では、介護保険で借りられる道具が充実してきた。

例えば、取り付け型の手すり。突っ張り棒のような柱＝写真＝を2本取り付け、柱と柱の間に手すりをつける。工事不要。賃貸住宅でも使える。柱2本と手すりを借りた時の自己負担は月千円前後だ。

《追伸 記者より》

2年前、自分のマンションを改修したとき、設計者に「あなたは、ここでどんな生活をしたい？」と聞かれ、答えに詰まりました。何も考えてなくて人任せでした。今回の取材で吉田さんも同じことを話していました。「在宅療養も、家でどう過ごしたいのか、自分なりのコンセプトを持って」。住まいは生き方を反映するんですね。(錦光山)

平成23年3月15日(火)の定例閣議で、障害者制度改革の推進のための基本的な方向について(第2次)が決定されました。

政府は、「障害者制度改革の推進のための基本的な方向について」(平成22年6月29日閣議決定)に基づいて、障害者の権利に関する条約(仮称)の締結に必要な国内法の整備を始めとする我が国の障害者に係る制度の集中的な改革の推進を図っているところである。

今後はこれに加えて、「障害者制度改革の推進のための第二次意見」(平成22年12月17日障がい者制度改革推進会議取りまとめ)に掲げられた以下の事項について、改革の集中期間内に必要な対応を図るよう、横断的課題の検討過程や次期障害者基本計画の策定時期等も念頭に置きつつ、改革の工程表としてそれぞれ検討期間を定め、事項ごとに関係府省において検討し、所要の期間内に結論を得た上で、必要な措置を講ずるものとする。

(1) 住宅

- 障害者の個々のニーズに応じた住宅を確保するため、公営住宅を含めた公的賃貸住宅が的確に供給されるよう、障がい者制度改革推進会議総合福祉部会における議論との整合性を図りつつ検討し、平成23年内にその結論を得る。
- 住宅のバリアフリー化を促進するための支援策について検討を行い、平成24年内を目途に結論を得る。
- 公的な家賃債務保証制度を利用しやすくするための具体的方策や、住宅確保要配慮者に対する賃貸住宅の供給の促進に関する法律(平成19年法律第112号)に基づく居住支援協議会が有効に活用されるための具体的方策について検討し、平成24年内を目途に結論を得る。
- 民間賃貸住宅の利用に当たり生じ得る障害に基づく入居拒否の問題への対処を含め、障害者が円滑に民間賃貸住宅へ入居できるよう、必要な支援について、障がい者制度改革推進会議差別禁止部会(以下「差別禁止部会」という。)での議論を踏まえて検討し、平成24年度内を目途に結論を得る。
- グループホーム等の建設に際し、地域住民との間において生ずるトラブルへの対応については、差別禁止部会における議論も踏まえつつ検討し、平成24年度内を目途に結論を得る。

(2) 文化・スポーツ

- 障害者が芸術・文化活動をする際に必要な配慮や支援等が提供されるための環境整備を図るための具体的方策を検討し、平成23年度内を目途にその結論を得る。
- 障害者スポーツ振興のために必要な環境整備を図るとともに、障害者スポーツの指導者の育成等の在り方について検討する。

たまには太陽の子・手をつなぐ、たまにはつなぐちゃんベクトル、たまにブログたまにはチェック



大阪市天王寺区生玉前町5-33 社会福祉法人大阪手をつなぐ育成会 社会政策研究所発行